



学校だより

北海道中札内高等養護学校幕別分校
令和6年12月24日(火)
第 5 号
〒089-0615 中川郡幕別町南町 81 番地 1
電話 0155-55-2121
FAX 0155-55-2122

相手の感性に気付く人になってほしい

校長 太田 千佳子

10月、2年生と一緒に見学旅行に行ってきました。生徒たちにとって初めての場所での「初めての見るもの」「初めての聞くもの」がたくさんありました。

生徒たちの「相手の立場になれる姿」をたくさん見ることができました。日ごろの学習の中で、友達の意見を聞いたり、友達に意見したりすることも多い中で、育ってきたのだろうとうれしく思いました。

旅行3日目の夕方、たくさん歩いて疲れた人も多かったのですが、私もその一人で生徒たちのすこし後ろを歩いていました。その時、ある生徒がさりげなく隣に来て、見学したことを楽しそうに話してくれました。“みんなから遅れそうで不安になってないかな？”と心配してくれたのだと思います。その優しさにとても心が温かくなりました。気にかけてくれたことに感謝の気持ちでいっぱいになりました。

先日、日本講演新聞に掲載されていた元リッツ・カールトン日本支社長をされていた高野登さんのお話を読みました。一部抜粋します。宿泊のお客様がホテル内のレストランに入ったお話です。

コース料理だったのでナイフとフォークが事前に準備されていました。でもそのお客様は左利きだったので椅子に座った後、ナイフとフォークの配置を入れ替えて食事をしました。そのお客様が、再びそのホテルを予約し、食事を摂ろうとそのレストランに入りました。するとウェーターさんが、お客様の椅子を引きながら言いました。「ご来店ありがとうございます。実は私、前回来店のご様子を拝見しておりまして、勝手ながらナイフとフォークの配置を入れ替えさせていただきました。よろしかったでしょうか？」お客様は驚き、笑顔で「はい」と言って、楽しそうに食事をして満足そうに帰りました。このお客様は、店のスタッフが自分の事を覚えてくれたことに驚き、気にかけてくれたことに満足されたのです。(日本講演新聞 2024年12月2日より抜粋)

いかがですか？サービスとホスピタリティは異なります。

ホスピタリティは、おもてなしの心をもって相手を迎え入れること、とされていますが、一方通行のおもてなしではなく、両者の満足感があって初めて成り立つものです。そのためには、他者のことにしっかり興味をもち、相手を大切に思う気持ちがなければ成り立たないのだと思います。

これから社会自立する生徒たちは、どの職場においても“誰か”と一緒に働きます。ホスピタリティを大切にする人間関係づくりを目指してほしいと思います。幕別分校は、学習の中でたくさんのお話し合いの場があり、言葉だけではなくタブレット等も活用しながら自分の思いを表現する経験を積んでいます。これからも相手のことを知る方法を学び、相手の感性に気付く人になってほしいと思っています。



見学旅行の一コマ



話し合うことでお互いのことを理解する生徒たちです

1 学年 宿泊研修

1 学年は、10 月 10 日（木）から 11 日（金）にかけて、宿泊研修を行いました。1 日目は、十勝の代表的な産業である酪農を学ぶことを目的に、カントリーファーマーズ藤田牧場を見学しました。牧場では、子牛の口に手を入れたり、搾乳やバター作りを体験したりすることができました。宿泊先のネパール足寄では、自分たちで企画したレクリエーションを行いました。学校とは違う表情が見られ、楽しそうな声が体育館中に響いていました。また、研修の時間には、一人ずつ将来の夢を発表しました。お互いの考えを聴くことで、相手への理解を深め、卒業後の進路について考える良い機会となりました。2 日目の自主研修では、帯広競馬場や帯広畜産大学を見学しました。研修の計画を立てたり、公共交通機関を利用して移動したり…来年の見学旅行につながる学習となりました。この 2 日間の経験を通して学んだことを、今後の学校・日常生活にも生かしてほしいと思います。

宿泊研修を無事に終えることができたのは、保護者の皆様のご理解、ご協力があったからこそと考えております。ありがとうございました。

宿泊研修担当：渡 邊



2 学年 見学旅行

2 学年は 10 月 22 日（火）から 25 日（金）の日程で関東方面に見学旅行へ行ってきました。北海道から出ることであったり、飛行機に乗ることも初めてだったり、旅行前から生徒たちは楽しみにしていました。

1 日目は東京スカイツリーに行き、450mの展望回路からの景色を見たり、ソラマチで買い物や食事を取ったり、初日から東京を満喫しました。2 日目には、3つのグループに分かれ都内自主研修を行いました。グループで道順や電車の時間を確認し合ったり、初めての土地でも助け合ったりしながら活動することができました。3 日目には、東京ディズニーランドでのグループ研修を行い、アトラクションやお土産の購入、食事など計画を基に仲間と協力して取り組むことができました。

この 4 日間の体験を通して、多くの知見を得ることができたと同時に、この学年の仲間との絆が更に深まったと思います。見学旅行での経験と学びを生かし、今後の人生が更に豊かになることを期待しています。

保護者の皆様におかれましても、準備から送迎など様々な面でご協力いただきましてありがとうございました。

2 学年主任：長谷地

